「災害時の事業継続計画」の認定基準

■ 書類審査

提出された「災害時の事業継続計画」の記載内容に関して、

- 1. 審査用チェックシート(様式2)に掲げる全ての項目について記載されていること。
- 2. 記載内容が適切(曖昧な表現がない、実行性があるなど)であること。
- 3. 作成した書類に不備(記入漏れ、誤記、添付資料の欠落など)がないこと。
- 4. 虚偽の記載がないこと。虚偽の疑いがある場合は、口頭審査時に確認する。

■ 口頭審査

提出された「災害時の事業継続計画」を作成した会社の担当責任者として、

- 5. 自社の現状を把握していること。
- 6. 事業継続計画を作成することの目的や意義を理解していること。
- 7. 作成過程で生じた課題や問題点に対して、どのように対処したか把握していること。
- 8. 質問に対する回答が適切であること。

上記の全ての基準を満たすものを「災害時の事業継続計画」として認定する。